

平成 21 年 2 月 17 日

「社会人の学び直し講座」他校訪問調査結果

相手校：仙台電波工業高等専門学校

事業の名称：「社会人・求職者の自己啓発型ネットワーキング技術スキルアップ支援事業」

日時：平成 21 年 2 月 13 日（金）9：00～10：30

場所：仙台電波工業高等専門学校 仙台市青葉区愛子中央 4 丁目 16 番 1 号

対応者：脇山 俊一郎 情報工学科教授

訪問者：技術部 永田 玲央 木村 健一

報告内容

（1）応募の背景・動機

- ・もともと実践的ネットワーキング技術教育に関する授業に力をいれており、そのノウハウや実習設備を有効活用することで、地元の社会人・求職者に対して独学では困難であるネットワーキング技術のスキルアップを支援することを目的としている。

（2）運営体制・組織

- ・仙台電波高専では、申請者である教員 1 名が講座の講師を担当し、外部講師による講演も数回行っている。高専での実習は、数名の学生が補助として入っている。
- ・運営に関しては、募集から書類作成などほぼ全てを NAVIS（仙台ソフトウェアセンター）が行っている。

（3）事業内容

- ・CCNA 資格取得のための自己啓発の支援を行っている。
- ・平日（夜間講義）を隔週火曜日の 18:30～20:30 で NAVIS 会場にて行っている。（2 時間×10 回）
- ・休日（昼間実習）を月 1～2 回の土曜日に 9:30～16:30 で高専にて行っている。（6 時間×5 回）
- ・対象は社会人、あるいは求職者となっており、前提スキル自己診断テストで自己判断してからの応募となっている。
- ・定員は 20 名で、費用はテキスト代（市販書籍+プリント）として 9,000 円を負担してもらっている。
- ・募集は NAVIS が行っており講座説明会、フリーペーパー、HP などで行われている。
- ・修了時に試験を行い項目別に得点分析している。

（4）その他

- ・受講者を募集する際に、事前説明会を行っている。
- ・受講者の選考については、スキルアップや求職という点から主に 20 代 30 代を中心にとるようにし、また、正社員と派遣や求職者とを分けて人数調整を行っている。（事前アンケートを項目ごとに数値化してフィルタリング）
- ・教員の出勤については変形労働を適用し、火曜は午後から NAVIS 会場にて単位互換授業を行い、その後に講座を行っている。
- ・仕事帰りに参加しやすいように、講義は平日の夜にオフィス街近くの NAVIS 会場を選択している。
- ・連休になる週の土曜日は講座を入れないようにしている。
- ・第一期は応募 56 名で 20 名が受講し、第二期は応募 117 名で 20 名が受講した。なお、この二期ではほぼ全員が最後まで受講している。



NAVIS 会場



演習用機材